



THE CORRUPTION OF CHRIS MILLER

突然襲う殺人鬼は誰なのか？
静かな街を一夜のうちに
血の海にかえるサスペンス・ミステリー大作！

それは雷雨の夜に起った！

姿なき殺人魔は恐怖に脅える母娘を襲う—
この目的は一体なんのためか？



ジーン・セバーグ
マリソル
バリー・ストークス
監督 J.A. バルデム
音楽 ウォルト・デス・リオス

《カラー》パナビジョン

真夜中の恐怖



真夜中の恐怖

■解説

一九五八年「悲しみよこんにちは」で揺れ動く思春期の娘心を新鮮な感覚で見事に表現し、一躍、世界中の映画ファンを魅了したジーン・セバーグ。そして、ヌーベルバーグの旗手ジャン・リュック・ゴダール監督の「勝手にしやがれ」に出演し、国際的スターの地位を確立した。大人の女が持つしとやかな情感とその裏に秘そむ女の魔性的な欲望を表現出来る中堅女優となって映画ファンを堪能させている。

共演には「マリソルの初恋」でデビューしたマリソルが小悪魔的なムードで持つてジーン・セバーグと対抗している。映画の中で、二人は義母と娘の役に扮して熱演してる。小さな古ぼけた村に二人の美しい親子が住んでる。この辺では連続して強盗殺人事件が五件も起きてるが、皆目犯人の見当がつかない。二人の母と娘はこの恐怖の村で突然行方不明になった夫そして父を待っていた。

▶スタッフ◀

製作…ザビエル・デ・アーメット
監督……ジャン・A・バルデム
脚本……サンチャゴ・モンカダ
音楽……ウォルト・デス・リオス

▶キャスト◀

ルース……ジーン・セバーグ
クリス……マリソル
バーニー……バリー・ストークス

娘は雨の音を聞くたびにおびえ、ひどい時にはナイフをふりかざして錯乱状態になるのだった。義母はそんな娘の様子を冷やかに見てるだけだった。表面的には母と娘だが、裏を返せば女同士の冷たい関係があるだけだった。そんな二人の間に旅行者の若い男が侵入し、女二人、男一人の共同生活が始まった。この男の挙動は不審な点が多かった。部屋の中を探し回ったり、二人の目の前でウサギを平気で素手で撲殺したりした。しかし、長年、女だけの退屈な生活をしてきた二人にとっては刺激のある存在だった。男は母親と関係を持ち、次には娘とも関係しようとするのだったがその度に拒絶された。娘は何かしら暗い過去を持っていた。その過去が表面化した時、退屈であったが平凡な毎日を送っていた母と娘に意外な結末を呼び起こす事件が起きるのだった。強盗殺人魔は誰なのか。そして、なぜ、残虐な行為におよんだのであろうか。娘の暗い過去とは。二人の前に現われた男は何物なのか。物語は複雑に絡み合った糸をほぐしていく様に段々と鮮明にこれらの人物や背景を浮かびあがらせていく。監督のJ・A・バルデムはチャップリンのイメージを伏線にして二人の対立する女の感情を軸にして、侵入した謎の男の不可解な行動、そして以外な犯人の解明へときめ細やかな描写で展開していく。それに加えてリオスの音楽が哀愁を漂わせたメロディで二人の悲劇的な結末をよりいっそう悲しみのあるものになっている。



次回ロードショー

池袋東急 (971)
2727
池袋駅東口前

銀座東急 (571)
3411
新橋駅銀座口下車

東急レックス (407)
7019
渋谷東急文化会館地下

特別鑑賞券発売中 / ¥850 (一般・大学 ¥1,100・高校生 ¥900の処)